

2023年

きゅうしょくだより



ハレルヤ保育園

♪きせつのたべものクイズ
なんというなまえのおやさいでしよう?



♪ひんと♪
さらだによくはいって
いるみどりいろのお
やさいといえば……
いまのじきは「はる〇
〇〇〇」とよばれるこ
とがあるよ。

今月の郷土料理：愛知県



「みそ煮込みうどん、ういろう(ココア味)」

< 14(金)の献立:昼食、午後おやつ>

☆みそ煮込みうどんのはじまり

濃厚な味わいと色味が特徴な“八丁味噌”的発祥地は愛知県にあります。（“八丁”は、徳川家康の居城（岡崎城）から八丁離れた八丁村（現 岡崎市八帖町）という村名が由来）八丁味噌（赤味噌）は、他の味噌と比較し栄養価も高いとされていたため、その健康効果も踏まえて発祥地にはそのまま赤味噌文化が根付き、味噌を使った郷土料理が愛知県ではたくさん生まれています。

味噌カツ、味噌おでん、味噌田楽などなど。

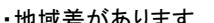
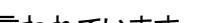
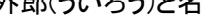
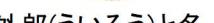
☆ういろう

味噌が盛んな愛知県ですが、もちろん、味噌を使わない郷土料理もあります。

元（王朝）から日本に亡命してきた陳家が外郎（ういろう）と名乗り、薬や菓子を作ったのがはじまりとも言われています。ただ、外郎（ういろう）は、愛知県に滞在したことはなく……

 東海道新幹線開通に伴い、名古屋駅で販売したのがきっかけだとか。給食では米粉を主としこア味で提供予定です。由来等には諸説・地域差があります

「きせつのたべものクイズ」のこたえは、「きやべつ」でした！はるのふんわりしたきやべつは、「はるきやべつ」とよばれるよ。はるきやべつは30まい、ふつうのきやべつは50まいくらいのはっぱがあるんだって。おてつだいのときにかぞえてみてね。



☆おいしい給食でたのしい毎日を☆

給食は、子どもたちの健康を守る大切な役割を担っています。

①バランスの良い献立

健やかに成長できるよう、栄養バランスを考えて作られています。苦手なものも少しずつ食べられるようになると良いですね。



②見て楽しい、食べて学べる、おいしい給食

季節の食材や伝統行事などを献立に取り入れて“和食”を知るきっかけづくりと、子どもたちが食べやすいような味付けで、楽しく食べられるような彩りや盛り付けなどの工夫がされています。また、外国の料理にふれることで異文化を知るきっかけにもなります。

③みんなで食べる時間をたいせつに

お友だちや先生と一緒に雰囲気の中で食事をすることで、苦手なものが食べることができるようになります。マナーなども身に着けることができます。黙食は寂しさもありつつ、“口に入れたまましゃべらない”というマナー推進には効果的なかもしれませんね。



子どもたちに「すくすく成長してほしい」という願いと「食べることを好きになってほしい」という想いを込めて作っています。

おいしく食べて、楽しい保育園生活を送ってくださいね。

保護者のみなさまへ

ご入園、ご進級おめでとうございます。給食担当の藤井です。今年度も食を通じてこどもたちの成長を見守っていきたいと思います。1年間よろしくお願ひいたします。

また今年度から給食メニューが変更になります。大きはかりませんが、毎日の献立をご確認いただき、食べていない食材などがありましたらご家庭で試してみてくださいようよろしくお願ひいたします。ご不明な点などありましたら担任、調理までお尋ねください。



2023年4月1日(土)発行

